令和7年8月27日(水) 南街市民センター 東大和市駅周辺 まちづくり意見交換会(第2回) 開催結果







◆ 開催概要

<意見交換会の目的>

・東大和市駅周辺のまちづくりに関して、市と参加者で意見交換を行い、まちづくりの将 来像及び実現に向けたロードマップの検討を行うことを目的としています。

<意見交換会(第2回)の開催概要>

開催日時	令和7年8月27日(水曜日) 午後6時30分~午後8時
開催場所	南街市民センター 202集会室
対象者	以下の条件にあてはまる方の中から、応募いただいた皆さま ・市内に在住・在勤・在学している方 ・東大和市のまちづくりに意欲がある方
参加人数	参加者:15人

◆ 意見交換会の流れ

① 開会・挨拶

② 市からの説明

<テーマ> ・意見交換会の趣旨・進め方と前回の振り返り

・まちづくりアンケート調査の結果について

・まちづくり方針・将来像の検討について

③ 意見交換(グループワーク)

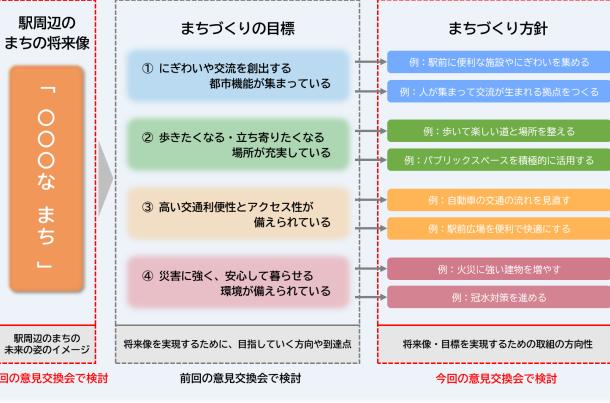
<テーマ> ・まちづくりアンケート調査の結果についてのご意見

・まちづくり方針・将来像についてのご意見

4 閉会

◆ グループワークの内容

・参加者は4つのグループ に分かれ、「まちづくり アンケート調査の結果」 や「まちづくり方針・将 来像」について意見交換 しました。



<まちづくり方針・将来像のイメージ> 今回の意見交換会で検討

・意見交換後、グループご とに意見をまとめ、模造 紙を用いて発表を行いま した。







◆ ご意見の要旨(グループA)

まちづくりアンケート調査の結果について

- ・アンケート調査の結果は、参加者の実感とおおむね同じ
- ・アンケート調査の結果以外に「設問や選択肢に文化・芸術に関する ものがない」といった意見が挙げられた

まちづくり方針・将来像の検討について

【テーマ1】駅周辺のまちの将来像について

- ・子どもから大人まで訪れやすく、様々な世代やライフスタイルの人 が元気になるまち
- ・駅前は、住民が気軽に集まり楽しく過ごせる場を目指す
- ・ソフト面の取組など、できることから段階的に進めることが大切

【テーマ2】まちづくり方針について

- ・ゲームやアニメ、音楽イベントなどのコンテンツを活用
- ・軽飲食を提供する店やペット同伴可なカフェなど、多様なライフス タイルを受け入れる工夫
- ・東大和元気ゆうゆう体操ができるイベント広場の設置
- ・駅前広場にベンチ・ひさし・ミストの設置など、快適に移動・滞在 できる空間を整備
- ・桜街道などに向かって人の動きが生まれると良い
- ・駅周辺の店舗を増やす(夜間営業店舗を含む)
- ・駅前に図書館の設置、ホテルの誘致
- 都市計画道路の整備推進





◆ ご意見の要旨(グループB)

まちづくりアンケート調査の結果について

- ・アンケート調査の結果は、参加者の実感とおおむね同じ
- ・アンケート調査の結果以外に「子どもが安心して遊べる場が少ない」 「駅前の交通利便性は本当に十分か」といった意見が挙げられた

まちづくり方針・将来像の検討について

【テーマ1】駅周辺のまちの将来像について

- ・駅前にスケートリンクやボウリング場、テニスコートなどスポーツ 施設が充実していることを活かして、高校生などの若い人を呼び込 おまち
- ・来訪者に東大和の魅力を伝えるショーケース機能を備えた駅前
- ・幅広い世代が安心して滞在できる居心地の良い駅前空間の創出
- ・駅周辺から狭山緑地等へアクセスしやすい自然共生のまち

【テーマ2】まちづくり方針について

- ・駅前に行政サービス施設を設置
- ・イベント可能な空間や勉強できる場を整備
- ・誰もが安全・安心にお金を掛けずに遊べる場を設置
- ・道路・野火止用水・ハミングホールなどを活用した回遊ルートの 形成
- ・空き店舗解消や、飲食以外の多様な店舗の誘致
- ・起業家精神(アントレプレナーシップ)の育成

<グループBのワークシート>





◆ ご意見の要旨(グループC)

まちづくりアンケート調査の結果について

- ・アンケート調査の結果は、参加者の実感とおおむね同じ
- ・アンケート調査の結果以外に「駅からやや離れた地域では駅へのア クセスが不便である」といった意見が挙げられた

まちづくり方針・将来像の検討について

【テーマ1】駅周辺のまちの将来像について

- ・スポーツ施設や個性的な飲食店があることが強み
- ・駅前を緑と憩いの場として、子どもが安全に遊べる空間にする
- ・ゼロベースの発想から東大和ならではの独自性を打ち出すまち
- ・駅前を立ち寄りたくなり、通り抜けるだけでも楽しめる、行けば 様々なイベントをしている場所にする
- ・社会実験などの小さな試みを積み重ね、その成果を広げていくこと で、最終的な方向性を見出す段階的なアプローチを進める

【テーマ2】まちづくり方針について

- ・色彩豊かな花の植栽、石畳の舗装、駅舎の塗り替えなどにより、駅 前を"まちの顔"にふさわしい風格を持たせる
- ・駅前広場を活用した社会実験の実施
- ・電柱の無いゆとりある歩道の整備による、歩きやすいまちの実現
- ・狭小建物の建て替えや、鉄道会社と連携したまちづくりの推進



◆ ご意見の要旨(グループD)

まちづくりアンケート調査の結果について

・アンケート調査の結果以外に「ターゲットと市全体のコンセプトを 明確化し、積極的にPRする必要がある」「居酒屋は多いが、住民 は家族で利用できる飲食店を求めている」「生涯学習や交流に活用 できるスペースが少ない」といった意見が挙げられた

まちづくり方針・将来像の検討について

【テーマ1】駅周辺のまちの将来像について

- ・安心感や落ち着きのある環境を土台に文化と交流が育つまち
- ・カルチャーが生まれるまち、特定多数がつながるまち
- ・学びを支え、若者の定着を促進する教育のまち
- ・災害に強く安全・安心に過ごせるまち
- ・駅を起点とした観光・回遊のルートづくりなど、訪れたいと思われ るまち
- ・コンセプトと実施スケジュールを明確化し、ハード・ソフトの取り 組みを段階的に推進

【テーマ2】まちづくり方針について

- ・ファミリー向けの飲食店や、気軽に入れるB級グルメの店を充実
- ・牛涯学習や交流に活用できる空間づくり
- ・行政・民間事業者・地域団体等が連携したイベントや居場所づくり
- ・駅前空間の利活用の推進
- ・都市計画道路の整備推進と用途地域の変更



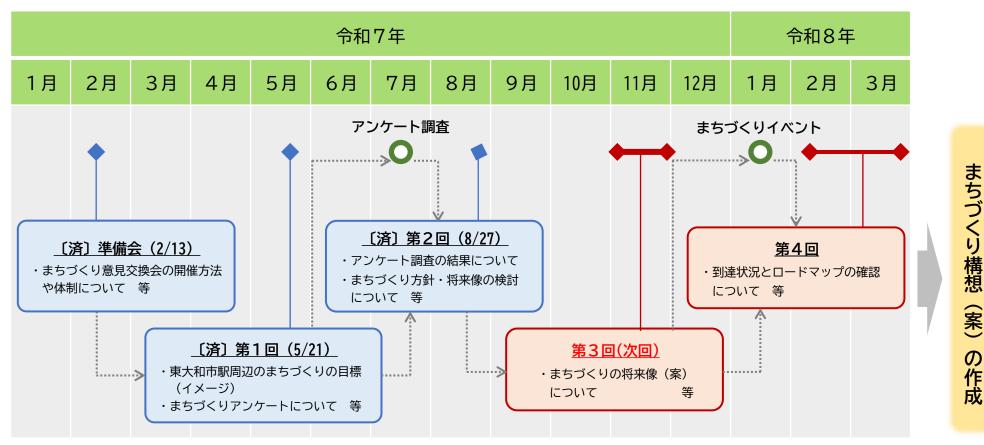
◆ グループワークでの主なご意見のまとめ

まちづくり方針・将来像 の検討について	主なご意見
【テーマ①】 駅周辺のまちの 将来像について	・社会実験などの取り組みなどを積み重ね、将来の方向性を見出す ・まちのコンセプトやスケジュールを明確化し、ハード・ソフト両面の取組を段階的に推進 ・ゼロベースの発想から独自性や特色を前面に打ち出して市の魅力を発信 ・ "まちの顔"としての風格を備え、誰もが気軽に立ち寄り、集える駅前空間 ・子どもが安心して遊べる "緑と憩い"の駅前空間 ・文化と交流が育ち、世代を超えて人々がつながるまち ・スポーツ施設が充実していることを活かした、若者が訪れる活気あるまち ・学びを支え、若者の定着を促進する教育のまち ・災害に強く、安全・安心に過ごせるまち
【テーマ②】 まちづくり 方針について	【駅 前 空 間 の 改 善】 ベンチ・ひさし・ミストの設置、色彩豊かな花の植栽、石畳舗装、駅舎の塗替え、ロータリーの広場化(社会実験)など 【道 路 環 境 の 改 善】無電柱化、ゆとりある歩道の整備 【公共・民間施設の配置】イベント広場、学習・交流空間、図書館、行政サービス施設、ホテルなど 【店舗・サービスの充実】 夜間も営業している店舗、ファミリー向け飲食店、ペット同伴可カフェなど 【回 遊 性 の 向 上 】 道路等の活用による回遊ルート形成 【交流・にぎわい創出 】 アニメ・ゲーム・音楽などのコンテンツ活用、地域主体のイベント推進 【土地利用・資源活用 】 狭小建物の建替促進、駅前の土地の有効活用、鉄道会社との連携 【経済 ・ 地域活性化 】 起業家精神の育成・支援、空き店舗対策 【 都 市 基 盤 整 備 】 都市計画道路の整備推進、用途地域の変更

◆ 今後の予定

・意見交換会でお寄せいただいたご意見等を踏まえ、「まちづくりの将来像(案)」 などをテーマとして、11月に第3回意見交換会を開催予定です。

<意見交換会等のスケジュール>



※スケジュールは現時点での案であり、時期・内容は検討状況等に応じて変更する場合があります。